

安全運転教育記録

営業所名	所長	運行管理者
本牧営業所		

実施日	2025 年 10 月 24 日 ~ 26 日
実施場所	本牧営業所 事務所
教育指導の内容 ○ 国土交通省告示第1366号にもとづく安全運転教育 7、適切な運行の経路とその道路交通の状況 第3章 適切な運行経路の選択と経路情報の把握 (事業用トラックドライバー研修テキスト①P77~P80) 1、安全性に配慮した選択 2、経路情報の事前把握 ○ 無呼吸症候群(SAS)について ・SASとは ・SASはなぜ危険なのか ○ 指示徹底事項(年間) 1、飲酒運転・酒気帯び運転の根絶 2、4時間以上の連続運転禁止・休憩時間の確保 3、デジタコの正確な操作の徹底	
実施対象者	
別紙: 受講者一覧	

10月度 実施日 24 日 ~ 26 日

	氏名	サイン(自署)	* 実施日	時間 開始 ~ 終了	実施者	点数
1	福島 雄三	福島雄三	26 日	12:45 ~ 12:55	山本	100
2	佐々木 啓二	佐々木啓二	24 日	12:50 ~ 13:00	山本	90
3	市川 誠	市川 誠	24 日	10:00 ~ 10:05	山本	90
4	武藤 健司	武藤健司	24 日	12:50 ~ 13:00	山本	80
5	佐藤 優人	佐藤優人	25 日	8:20 ~ 8:30	山本	90
6			日	: ~ :		
7			日	: ~ :		
8			日	: ~ :		
9			日	: ~ :		
10			日	: ~ :		
11			日	: ~ :		
12			日	: ~ :		
13			日	: ~ :		
14			日	: ~ :		
15			日	: ~ :		
16			日	: ~ :		
17			日	: ~ :		
18			日	: ~ :		
19			日	: ~ :		
20			日	: ~ :		

氏名

福島雄三

100

安全運転教育 理解度テスト (7)

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。(10点×10問)

設問	問 題		解 答
1	1366 (7)	安全な運行を行うためには、あらかじめ適切な運行経路を選択し、その経路についての情報を把握しておくことが重要である。	○
2	1366 (7)	運行経路の選択にあたっては、到着時間を優先した効率性が一番大切である。	×
3	1366 (7)	事故が発生しやすい交差点、ヒヤリハットの多い場所の情報は、ドライバー間で共有化することが大切である。	○
4	1366 (7)	より安全な運行ルートを選択とともに、そのルートの道路事情、交通状況、気象状況など、事前に把握できる情報は、運行前に確認することが必要である。	○
5	1366 (7)	米国の調査では無呼吸症候群患者の事故率は2.6倍高く、重症度が増すと発生率が高くなる傾向が報告されている	○
6	1366 (7)	できる限り「右折」の少ないルートを走行することは、交差点事故を避けるため有効である。	○
7	1366 (7)	 この標識は高さ制限の標識であり、表示板に表示された高さを超える高さ（積載した貨物の高さを含む）の車両の通行禁止を示している。	○
8	1366 (7)	SASとは、睡眠時に呼吸が止まる病気で、呼吸停止によって体内の酸素が減少し、それにより心拍数が上昇、身体に負担がかかることにより、よい睡眠が取れなくなる。	○
9	1366 (7)	 この標識のある道路は、車両総重量が5、500キログラムの車両の通行はできない。	×
10	1366 (7)	セミトレーラが道路を通行する場合は、「特殊車両通行許可」が必要であり、許可された経路以外は通行することができない。	○

感 想 文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

時間のゆとりを持つ事で安全運転につながるのびに気付いたのであります。

氏名 佐々木啓二

安全運転教育 理解度テスト (7)

90

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。(10点×10問)

設問	問 題		解 答
1	1366 (7)	安全な運行を行うためには、あらかじめ適切な運行経路を選択し、その経路についての情報を把握しておくことが重要である。	○
2	1366 (7)	運行経路の選択にあたっては、到着時間を優先した効率性が一番大切である。	×
3	1366 (7)	事故が発生しやすい交差点、ヒヤリハットの多い場所の情報は、ドライバー間で共有化することが大切である。	○
4	1366 (7)	より安全な運行ルートを選択とともに、そのルートの道路事情、交通状況、気象状況など、事前に把握できる情報は、運行前に確認することが必要である。	○
5	1366 (7)	米国の調査では無呼吸症候群患者の事故率は2.6倍高く、重症度が増すと発生率が高くなる傾向が報告されている	○
6	1366 (7)	できる限り「右折」の少ないルートを走行することは、交差点事故を避けるため有効である。	○
7	1366 (7)	 この標識は高さ制限の標識であり、表示板に表示された高さを超える高さ（積載した貨物の高さを含む）の車両の通行禁止を示している。	○
8	1366 (7)	SASとは、睡眠時に呼吸が止まる病気で、呼吸停止によって体内の酸素が減少し、それにより心拍数が上昇、身体に負担がかかることにより、よい睡眠が取れなくなる。	×
9	1366 (7)	 この標識のある道路は、車両総重量が5, 500キログラムの車両の通行はできない。	×
10	1366 (7)	セミトレーラが道路を通行する場合は、「特殊車両通行許可」が必要であり、許可された経路以外は通行することができない。	○

感想文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

効率性より安全をえらぶ

営業所名

本牧営業所

氏名 市川 誠

安全運転教育 理解度テスト (7)

90

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。 (10点×10問)

設問	問題	解答
1	1366 (7) 安全な運行を行うためには、あらかじめ適切な運行経路を選択し、その経路についての情報を把握しておくことが重要である。	○
2	1366 (7) 運行経路の選択にあたっては、到着時間を優先した効率性が一番大切である。	×
3	1366 (7) 事故が発生しやすい交差点、ヒヤリハットの多い場所の情報は、ドライバー間で共有化することが大切である。	○
4	1366 (7) より安全な運行ルートを選択とともに、そのルートの道路事情、交通状況、気象状況など、事前に把握できる情報は、運行前に確認することが必要である。	○
5	1366 (7) 米国の調査では無呼吸症候群患者の事故率は2.6倍高く、重症度が増すと発生率が高くなる傾向が報告されている	○
6	1366 (7) できる限り「右折」の少ないルートを走行することは、交差点事故を避けるため有効である。	○
7	1366 (7)  この標識は高さ制限の標識であり、表示板に表示された高さを超える高さ（積載した貨物の高さを含む）の車両の通行禁止を示している。	○
8	1366 (7) SASとは、睡眠時に呼吸が止まる病気で、呼吸停止によって体内の酸素が減少し、それにより心拍数が上昇、身体に負担がかかることにより、よい睡眠が取れなくなる。	○
9	1366 (7)  この標識のある道路は、車両総重量が5, 500キログラムの車両の通行はできない。	○
10	1366 (7) セミトレーラが道路を通行する場合は、「特殊車両通行許可」が必要であり、許可された経路以外は通行することができない。	○

感想文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

安全運転に努める

氏名 武藤 健司

安全運転教育 理解度テスト (7)

20

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。(10点×10問)

設問	問 題		解 答
1	1366 (7)	安全な運行を行うためには、あらかじめ適切な運行経路を選択し、その経路についての情報を把握しておくことが重要である。	○
2	1366 (7)	運行経路の選択にあたっては、到着時間を優先した効率性が一番大切である。	○
3	1366 (7)	事故が発生しやすい交差点、ヒヤリハットの多い場所の情報は、ドライバー間で共有化することが大切である。	○
4	1366 (7)	より安全な運行ルートを選択とともに、そのルートの道路事情、交通状況、気象状況など、事前に把握できる情報は、運行前に確認することが必要である。	○
5	1366 (7)	米国の調査では無呼吸症候群患者の事故率は2.6倍高く、重症度が増すと発生率が高くなる傾向が報告されている	○
6	1366 (7)	できる限り「右折」の少ないルートを走行することは、交差点事故を避けるため有効である。	×
7	1366 (7)	 この標識は高さ制限の標識であり、表示板に表示された高さを超える高さ（積載した貨物の高さを含む）の車両の通行禁止を示している。	○
8	1366 (7)	SASとは、睡眠時に呼吸が止まる病気で、呼吸停止によって体内の酸素が減少し、それにより心拍数が上昇、身体に負担がかかることにより、よい睡眠が取れなくなる。	○
9	1366 (7)	 この標識のある道路は、車両総重量が5, 500キログラムの車両の通行はできない。	×
10	1366 (7)	セミトレーラが道路を通行する場合は、「特殊車両通行許可」が必要であり、許可された経路以外は通行することができない。	○

感想文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

安全運転を心かけよう

氏名 佐藤 優人

安全運転教育 理解度テスト (7)

90

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。(10点×10問)

設問	問 題		解 答
1	1366 (7)	安全な運行を行うためには、あらかじめ適切な運行経路を選択し、その経路についての情報を把握しておくことが重要である。	○
2	1366 (7)	運行経路の選択にあたっては、到着時間を優先した効率性が一番大切である。	×
3	1366 (7)	事故が発生しやすい交差点、ヒヤリハットの多い場所の情報は、ドライバー間で共有化することが大切である。	○
4	1366 (7)	より安全な運行ルートを選択とともに、そのルートの道路事情、交通状況、気象状況など、事前に把握できる情報は、運行前に確認することが必要である。	○
5	1366 (7)	米国の調査では無呼吸症候群患者の事故率は2.6倍高く、重症度が増すと発生率が高くなる傾向が報告されている	○
6	1366 (7)	できる限り「右折」の少ないルートを走行することは、交差点事故を避けるため有効である。	○
7	1366 (7)	 この標識は高さ制限の標識であり、表示板に表示された高さを超える高さ（積載した貨物の高さを含む）の車両の通行禁止を示している。	○
8	1366 (7)	SASとは、睡眠時に呼吸が止まる病気で、呼吸停止によって体内の酸素が減少し、それにより心拍数が上昇、身体に負担がかかることにより、よい睡眠が取れなくなる。	○
9	1366 (7)	 この標識のある道路は、車両総重量が5, 500キログラムの車両の通行はできない。	○
10	1366 (7)	セミトレーラが道路を通行する場合は、「特殊車両通行許可」が必要であり、許可された経路以外は通行することができない。	○

感 想 文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

安全運転を心掛ける。

営業所名

本牧營業所

氏 名

安全運転教育 理解度テスト (7)

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。

(10点×10問)

設問	問 題	解 答
1	1366 (7) 安全な運行を行うためには、あらかじめ適切な運行経路を選択し、その経路についての情報を把握しておくことが重要である。	○
2	1366 (7) 運行経路の選択にあたっては、到着時間を優先した効率性が一番大切である。	×
3	1366 (7) 事故が発生しやすい交差点、ヒヤリハットの多い場所の情報は、ドライバー間で共有化することが大切である。	○
4	1366 (7) より安全な運行ルートを選択とともに、そのルートの道路事情、交通状況、気象状況など、事前に把握できる情報は、運行前に確認することが必要である。	○
5	1366 (7) 米国の調査では、無呼吸症候群患者の事故率は2.6倍高く、重症度が増すと発生率が高くなる傾向が報告されている。	○
6	1366 (7) できる限り「右折」の少ないルートを走行することは、交差点事故を避けるため有効である。	○
7	1366 (7)  この標識は高さ制限の標識であり、表示板に表示された高さを超える高さ（積載した貨物の高さを含む）の車両の通行禁止を示している。	○
8	1366 (7) SASとは、睡眠時に呼吸が止まる病気で、呼吸停止によって体内の酸素が減少し、それにより心拍数が上昇、身体に負担がかかることにより、よい睡眠が取れなくなる。	○
9	1366 (7)  この標識のある道路は、車両総重量が5,500 kilogramsの車両の通行はできない。 (この標識は5,500kgを超える車両を規制しています)	×
10	1366 (7) セミトレーラが道路を通行する場合は、「特殊車両通行許可」が必要であり、許可された経路以外は通行することができない。	○

感想文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。